

たましま協同病院だより

玉島協同病院

倉敷市玉島柏島5209-1

電話(086) 523-1234

http://www.tamakyo.com/

発行責任者 青木弘人

[病院理念] 玉島とその周辺の地域で暮らす人々が、疾病・障害のあるなしにかかわらず、その人らしく輝いて暮らせ、安心して一生を終えることを支援する医療機関でありたいと願います



挨拶をする進藤院長

6月2日に約60名の職員・組合員などの参加で完成
除幕式・植樹祭を玉島協同病院敷地内で行いました。
当日は天気にも恵まれ、
実行委員会を代表して和
泉理事・組合を代表して
高羽専務理事、事業所を
代表して進藤院長が挨拶
され、早川副理事長、原
田理事、筒井理事、黒崎
支部北村運営委員、東入
来看護部長により、見事
に除幕され、みなさんに
お披露目することができ
ました。

昨年11月から実行委員
会を結成し、石碑のデザ
イン、賛同金集めに取り
組んできました。職員・
組合員さんをはじめ、趣
旨に賛同いただいた広範
な方々の協力により、目
標の150万円を集めき
ることができました。ご
協力いただいたみなさん
へ、この場をお借りして
お礼申し上げます。

平和のシンボル 日本国憲法第九条の碑 完成

6月2日に約60名の職員・組合員などの参加で完成
除幕式・植樹祭を玉島協同病院敷地内で行いました。
当日は天気にも恵まれ、
実行委員会を代表して和
泉理事・組合を代表して
高羽専務理事、事業所を
代表して進藤院長が挨拶
され、早川副理事長、原
田理事、筒井理事、黒崎
支部北村運営委員、東入
来看護部長により、見事
に除幕され、みなさんに
お披露目することができ
ました。

ス製の銘板に刻み前面に
配置しています。背面には
建立の経緯を示し、上
部には平和の象徴である
鳩の立体像を配しています。
第九条の条文をステンレ
ス製の銘板に刻み前面に
配置しています。背面には
建立の経緯を示し、上
部には平和の象徴である
鳩の立体像を配していま
す。完成予定図をご覧に
なったジャーナリストの
伊藤千尋さんからは、「立
体彫刻の鳩って面白いで
すね。彫られている鳩も
どれもが勇躍、飛翔して
いる感じで、ここにみ
て取ることができます。
後日改めて見にいきたい
と思います。」とコメント
をお寄せいただきました。



完成を喜ぶ参加者のみなさん



倉地看護師

認知症ケア ✨ コミュニケーションのコツ こんな時どうする？

認知症を発症すると、その人の生活歴や元々の性格、生活環境によって様々な行動や心理症状が引き起こされます。介護者が対応に苦慮することも多いので、事前に望ましい対応方法を知っておくことは非常に有効です。

認知症ケアのポイント

- 人としての尊厳を守る・自尊心を傷つけない
- 理解し思いやりを持って接する（否定せず、共感する）
- バランスのとれた見守りと手助けをする
- ゆったりとした気持ちで傾聴して安心感を与える



上記を踏まえ、場面ごとの対応例をみていきましょう。

食事をしたのに「まだ食べてない！」と言う

NG：もう食べたでしょ！

GOOD：〇時までもう少し待ってね。これをしてからにしましょう。

おむつを外してしまう

NG：どうしてそんなことをするの。外すと大変なのよ。

GOOD：替えましょうね。トイレに行きますか。

「着替えたたくない」と言う

NG：すぐ済むので我慢してね

GOOD：ゆっくりでいいですよ。どこか痛いところはありませんか。

身なりにかまわない

NG：また今日も同じ服ですね。清潔にしないといけませんよ。

GOOD：おしゃれをしましょうね。素敵になりましたよ。

大声を出し続ける

NG：みんなびっくりしていますよ。いい加減にしてください。

GOOD：お茶を飲みませんか。お話を聞かせてくださいね。

「家に帰る」と言う

NG：今はダメです！

GOOD：〇〇さんに会いたいのですね、遅いので明日にしましょうか。理由もなく泣き出す

NG：そんなに泣かないで。元気を出してください。

GOOD：どうされたのですか？悲しいことがあったのですね。

作り話をする

NG：嘘ばっかり言って。そんなことないでしょう。

GOOD：よく覚えてらっしゃいますね。そうなのですか。

怪我に気が付かない

NG：どうしたの？！危ないから動き回らないで！

GOOD：気が付かなくてごめんなさい。痛かったでしょう。



いかがでしょうか。介護者に心のゆとりがないと、いつも心穏やかに接するのはなかなか難しいことだと思います。認知症の患者さんに安心して生活を送って頂くには、介護者の方の自己管理も非常に重要です。運動で気分転換をする、一人で抱え込まずに誰かに相談する、自分だけの自由な時間を作る、食事を楽しむ、公的な介護サービスや制度を活用するなど、出来るだけストレスをためないことを意識しつつ、介護を生活の中心とするのではなく、生活の一部と捉えて介護者自身の生活も楽しみましょう。

(2 病棟看護師 倉地 保夫)

参考文献

- ・安心介護ハンドブック⑦認知症ケア こんなときどうする？その声かけ大丈夫？
- ・ポケット介護 楽になる認知症ケアのコツ

挨拶を行う
東人来看護部長

富田グループ交換研修報告④

「介護施設との交換研修」

もつと地域の中へ、もつと地域とともに

4月号からシリーズでお伝えしてきた介護施設との交換研修報告ですが、いよいよ最後の号となりました。今回は4月16日に行なった『看護・介護交換研修合同報告会』についてです。

院内外より総勢16名の聴講者を前に、病院看護師3名・施設介護士2名が緊張しながら研修内容や得た学びなどを報告しました。

報告では『その人らしさ

を活かすためには情報収集、在宅関係者との連携が大切』『患者さんを通して地域と繋がっている』『医療・介護の機能・役割をお互いが理解し合えることが安心につながる』など私が期待した以上の学びを得て、それぞれの『看護の知』がまた一つ充実したのではないかと感じました。

報告後には、研修でお世



合同報告会の様子

（入退院支援室）看護師長
村上 千鶴

（定期巡回サービス）
センター長 伊澤 太郎

話になつた看護師長や施設管理者・ケアマネジャーからひと言感想をもらい、締めは看護部長からの挨拶で初めての企画『看護・介護交換研修』は無事幕を下ろしました。

10年近く前に言われ始めた地域包括ケアシステムの構築には、その土台となる『地域力の強化』が重要だと考えます。担当

換研修』などを経年的に続けることで、病院と地域の介護事業所がお互いの立場を理解しつつ手を繋ぎ、同じチームとして一丸となり玉島地域で暮らす方々の在宅療養支援ができる理想を目指して今年度も取り組んでいくたいと思います。

介護保険制度について学んだ頂きました。交換研修修了後、「看護・介護交換研修合同報告会」を玉島協同病院様で開催して頂き、

規模多機能型居宅介護・住宅型有料老人ホームの看護師の方には看護小

さまで頂きました。今年度も取り組んでいた。今回の玉島協同病院

の実施する運びとなりました。手続き、職員の交換研修を頂き、職員の交換研修を

しました。このお話を伺つた

時に私達も医療機関での業務を学べる機会にさせて頂ければと考え、お話をしたところ快く受け取りました。このお話を伺つた

時に、ともに研修を行つた施設のセンター長からも感想をいただきましたので紹介します。

玉島協同病院様より、

「在宅生活をどのような

サービスが支えているか

を学ぶ為、看護師が富田

ケアセンターの事業所に研修に行かせて頂けないで

しょうか」とのお話を頂きました。

ワクチンで肺炎を予防 肺炎球菌予防接種のご案内

肺炎は日本の死亡原因の第5位であり、亡くなる方の97%は65歳以上の高齢者であるとの報告があります。心筋梗塞や狭心症など心臓の病気がある方、喘息やCOPD(慢性閉塞性肺疾患)など呼吸器の病気、また糖尿病や腎臓の病気がある方は合併症のリスクが高まるとしており、特に注意が必要です。すべての肺炎が防げるわけではありませんが、有効性・安全性が確認されているワクチンがあります。定期接種の機会は生涯で65歳の1年間だけですので、希望される方は機会を逃すことがないよう、ご注意ください。助成の対象となる方には誕生日の翌月末に市からお知らせが届きますので、ご希望の方はまずは外来にご相談ください。

【対象者】

接種日時点で倉敷市に住民登録があり、次の①②いずれかに該当する方

①満65歳以上の方

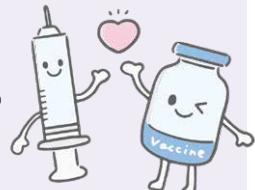
②満60歳～64歳で、心臓や腎臓などの内部疾患で障がい等級1級かそれと同程度であることが医師の診断書で確認できる方

【自己負担額】3,000円

【減免】

①世帯全員が非課税世帯の方（自己負担1,500円）

②生活保護世帯 又は中国残留邦人等給付支援世帯の方（自己負担なし）



募集

看護補助者

介護職員

資格不要! お気軽に問い合わせください!

お問い合わせ先 TEL: 086-523-1234 担当/池田



玉島協同病院は無低診事業を行っています。お気軽にご相談下さい。

玉島協同病院は今後も部屋代はいただきません／カルテを開示しています